

添付資料 1

事業計画書

事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 課題解決事業 <input type="checkbox"/> 提案型協働事業（継続団体のみ）
事業名称	ノルマなく自分のペースで。社会参加と継続的な収入を得られる布ぞうり編み手育成プログラム
事業概要 (300 字以内)	<p>ひきこもり傾向の方やその家族、医療的ケア児のママ、ご家族の介護をしている方など、就労に様々な制約がある方々を対象に「布ぞうり」を編む技術を習得していただきます。ノルマなし、自宅で楽しみながら自分のペースで月 8~10 足を編んで、月 10,000~20,000 円の継続的な工賃を得られます。また、就労支援 B 型作業所で工程を細分化して取り組む仕組みづくりも目指します。</p> <p>既に確立されたビジネスモデル（BtoB 営業と EC 販売）に編み手の参加者を増やすことで、困難層の社会参加と経済的支援、そして既存事業の拡大を同時に実現する、サステイナブルなプロジェクトです。</p>
1 課題解決	
解決を目指す地域課題や社会的課題	世の中には「働きたい気持ちはあるが、既存の就労支援では対応できない人たちが存在します。ひきこもり傾向の若年層、ひきこもりの子どもがいるママ、医療的ケア児のママ、高齢親の介護者など。外出が困難、体調が不安定、ノルマが厳しい既存職場では心理的・身体的なハードルが高すぎると感じる人も。社会的孤立と経済的不安定さが同時に進行する「間隙層」に、ちょうどいい仕事、ちょうどいい居場所があればと考えます。
期待される具体的な区民・地域への波及効果	<p>ひきこもり傾向の方が月 1、2 回の勉強会（布ぞうりサークル）に参加することで「社会とのつながり」を取り戻します。医療的ケア児のママや高齢親の介護者が、介護の空き時間を利用して布ぞうりを作ることで、自分だけの時間を持つことができ、収入を得ることもできます。</p> <p>誰でもできる作業ではありませんが、手芸好き、こだわりの強い人など、この仕事に向いている人は必ずいて、そういう方たちにとっては楽しみながら取り組める仕事です。一般の就労支援ではマッチングが難しかった一定数の人たちの社会参加を実現し、販売を通して社会とのつながりを作ります。</p> <p>これまで、ぷらっとホーム世田谷との協働で数名の実績が生まれているので、さらに対象を広げて、世田谷区内で広くお声がけしていきたいと考えています。</p>
実施場所	おでかけひろば cobaco（ふっくら布ぞうりの会拠点）、居場所カフェコモリナ、うめとぴあ、 その他、新規で協働する団体のご希望の場所で実施。

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

事業の対象者・ 予定人数	ぶらっとホーム世田谷、リンク 利用者、居場所カフェコモリナ利用者、ひきこもりのこどもがいるママ、医療的ケア児のママ、高齢者の介護者が今期の主な対象。 1回の講習会で5～10人の参加×4回、20人～40人（必要に応じて一人のために講習会を実施することも考えています。）
2 成果目標	
成果目標	講習会参加者 20 人～40 人のうち 6 割が継続 →12 人～25 人の継続的参加が目標。 便宜上、講習会参加者を目標のひとつとして記載していますが、対象者がこちらで設定する講習会に必ず参加できるとも限らない（個々の事情がある場合が多い）ので、できるだけ柔軟に個別対応もしていきます。 他に記載するところがないので、こちらの「製作上の事情」を記載させていただきます。 ふっくら布ぞうりの編み手の仕事についてですが、これだけで生計を立てていくことは難しいと考えています。というのも、体力的に 1 日に何足も編めるものではないからです。ある程度の力仕事でもあり、無理をすると手を痛めてしまいます。なので、多くても 1～2 日で 1 足程度のペースで取り組んでいただくことを推奨しています。なので、マイペースで取り組んでいただける人にたくさん参加していただきたいと考えています。
成果目標の測定 方法	出席管理：勉強会・講習会の出席シート（月単位で集計） 生産実績：毎月の納品実績表（足数を品質別に分類） 工賃支払い：工賃支払い台帳で全額記録。 心理的評価：アンケート、参加者インタビュー、協働先の団体、事業者のインタビュー
3 将来性	
今後の展開 * 事業の発展や 自立に向けての 目標・考え方な ど	世田谷区内の福祉施設・NPO 向けに「編み手育成プログラムのノウハウ提供」を開始。他の施設がそれぞれのやり方でふっくら布ぞうりの会の取り組みに参加することを支援します。 将来的にはフリースクールの取り組みとして、また、特別支援学校での部活として、ふっくら布ぞうりの会の活動を取り入れていただけるようアプローチしていきたいです。

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

<p>(いつ、だれが、どこで、何を、どのように行うのか、実施する内容を具体的にご記載ください)</p>	<p>6～8 月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ふっくら布ぞうりの会 協働先募集のチラシ作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療的ケア児対応デイサービス ・ 特別支援学校の保護者ネットワーク ・ 就労継続支援 B 型作業所 <p>などへ配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スタッフ向けお試し講習会開催 <p>3 時間で布ぞうりを 1 足製作する「講習会」を実施。布ぞうりの基本的な作り方をスタッフに体験してもらうことで、利用者の誰ならできそうか、どのようなやり方なら自団体で取り組めそうか、検討していただく。 ～新たな協働先を確定～</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 従来の連携先・ぷらっとホーム世田谷、居場所カフェコモリナは引き続き情報交換。新規参加者を受け入れる。 ■ 広報スタッフの支援スタート <p>ふっくら布ぞうりの会の活動が多岐にわたってきたため、組織基盤を見直し、ブランディング、マーケティング、ファンレイジングに外部の広報スタッフからのアドバイスを求め、多くの団体に協働していただける仕組みづくり、また、多くの方に興味を持っていただき、ふっくら布ぞうりの編み手を応援し、ふっくら布ぞうりを手に取っていただくための広報戦略を立てたいと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Instagram、facebook からの情報発信 <p>近年 SNS のアルゴリズムにより、ユーザーの興味関心に合わせてコンテンツが表示されるようになり、新たなユーザーにアプローチするのが難しくなっています。そこを打破し、ふっくら布ぞうりの会の活動に参加してほしい人にダイレクトに情報を届けるため、Instagram、facebook にてエリア、ターゲットを限定した広告配信をおこないます。ひきこもり、ケアラー、発達障害など、ダイレクトに訴求できるキーワードで実施したいと考えています。</p>
-----------------------------------------------------	--------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

	9 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当事者対象の講習会 開始 ■ スタッフ向けお試し講習会開催も必要に応じて実施
	10 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ クラファンスタート <p>このタイミングでキックオフイベント開催。この活動の導入を検討してほしい NPO や福祉作業所のみなさんにお声がけする事業説明会も兼ねて実施します。これまでの事例もご紹介して理解を深めていただきます。</p>
	11 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講習会実施 ■ 勉強会（サークル活動）スタート <p>「勉強会」で、さらに上達するための技術指導をおこないます。勉強会は、最初は技術指導の場ですが、ある程度の技術が習得できたらサークル活動をメインとしてとして継続し、ここが交流の場所になったり、団体によっては居場所になったりもします。</p>
	12 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講習会実施/勉強会実施 ■ クラファン終了。せたチャレ！報告会実施
	1 月	講習会実施/勉強会実施
	2 月	勉強会実施
	3 月	勉強会実施
トラブルへの対応 （想定されるリスクとその対処方法）		<ul style="list-style-type: none"> ■ ふっくら布ぞうりの会には福祉関連の専門家はいないので、協働先の団体、事業者や福祉作業所のみなさんと参加者の状況を共有し、いざというときはフォローをお願いしています。 ■ この提案書では講習会を 4 回としていますが、個別対応などで実施回数が増えた場合は、クラファンの寄付金をさらに集めて補填するか、自主財源で実施します。
7 クラウドファンディング		
総事業費	1,072,400 円 ※事業収支計画書【収入】合計・【支出】合計と同額	
補助金目標額	982,400 円 ※事業収支計画書【支出】補助対象経費計と同額	
寄附目標金額	655,000 円	
寄附金上限設定額	（設定する場合入力） 円	

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

実施希望時期 (最大 3 か月)	令和 8 年 <u>10</u> 月 <u>1</u> 日 ~ 令和 8 年 <u>12</u> 月 <u>15</u> 日
寄附を募るターゲット層	<ul style="list-style-type: none"> ・ふっくら布ぞうりの会設立当初（東日本大震災の復興支援）からの支援者ネットワーク（facebook ページフォロワー2,385 人、Instagram フォロワー1233 人） ・ふっくら布ぞうりの活動に理解が深い EC 購入者 5000 人（40 代～60 代女性）
広報活動計画	<p><クラファン広報></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度新規の世田谷区ふるさと納税返礼品へ「ふっくら布ぞうり」のエントリーを考えており、それも合わせてメディアアプローチ。話題作りをすることでテレビ、ラジオ、新聞、雑誌、WEB メディアへ露出をおこない、全国からの寄付を募ります。 ・ふっくら布ぞうりの会を応援してくれている SNS のフォロワーに支援のよびかけをします。 ・これまで EC サイトでふっくら布ぞうりをお買い上げいただいたみなさんへ今回の取り組みをメールでご案内します。 ・非営利団体の事業収益を上げるノウハウを伝えるオンラインイベントを実施し、参加者に寄付をよびかけます。 <p><参加してほしい団体のステークホルダーへの情報発信></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児対応デイサービス、特別支援学校の保護者ネットワーク、世田谷区内の就労継続支援 B 型作業所などへ、編み手育成プロジェクトへの参加のお願いをしつつ、ご一緒できた場合にはその団体の支援者に寄付をよびかけます。
8 クラウドファンディング	
寄附目標額を達成しなかった場合の対応	講習会や勉強会の回数を減らし、規模を縮小して実施します。
寄附目標額を超えた場合の対応	<p>セカンドゴール「アップサイクル事業を地域のサークル活動に！」に取り組めます。</p> <p>ふっくら布ぞうりの会は、布のアップサイクル事業に取り組んでいます。使い道のなくなった新品の布を材料に布ぞうりを作り、新たな価値を生み出して商品化しています。</p> <p>これまで多くの実績があるため、使い道のない新品の T シャツ、タオル製</p>

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

	<p>造時に出る捨て耳、播磨織のメーカーが大量に廃棄している布など、全国各地の企業から再利用したい布の情報が集まってきます。</p> <p>これらを布ぞうりの材料として利用するため、アップサイクルしやすい形に整える作業が必要になります。（Tシャツの裾をほどく、10cm幅に裁断する、ぐちゃぐちゃになって届くタオルの捨て耳をほどいて丸める、など。）</p> <p>その作業を地域の高齢者などのサークル活動として定期的に行い、ご希望の方に布をプレゼント。他にも布を有効利用したい団体や就労支援B型作業所にお分けするなど、布の再利用のハブとなる活動を始めます。（今期できなかった場合は、来期のテーマとします。）</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【継続事業のみ入力】

4 前年度成果	
前年度成果目標	※前年度提案書記載内容
前年度成果目標の測定方法	※前年度提案書記載内容
前年度成果目標に対する結果	
5 前年度クラウドファンディング	
前年度寄附目標額 (補助金目標額)	円 (補助金目標額: 円)
前年度寄附金額 (補助金交付額)	円 (補助金交付額: 円)

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

5 協働

【提案型協働事業のみ入力】

協働する必要性	
役割分担 (提案団体)	
協働事業を継続 する理由	
将来の展開	

【提案型協働事業のみ 区事業担当課入力欄】

区担当課名	
協働する必要性	
役割分担 (区担当課)	
将来の展開	

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

事業収支計画書

☆今回提案する事業に要する予算のみ(×団体の年間予算)を入力してください。

【収入】

費目	内容	金額(円)	内訳(積算根拠)
自己資金	イベント開催費	90,000	会場費、飲食代などクラファン盛り上げイベント実施経費
区補助金	せたチャレ事業費	982,400	下記のとおり
他補助金	なし		
【収入】合計		1,072,400	※事業計画書「総事業費」、【支出】合計と同額

【支出】

☆補助事業以外にかかる経費(他事業に要する人件費・消耗品費、事務所賃借料、光熱水費等)は補助対象外です。必ず、募集要領5. 補助対象経費をご確認の上、ご作成ください。

費目	内容	金額(円)	積算根拠(品目・単価・数量等)	
補助対象経費	人件費	勉強会指導員報酬	196,000	1600円/h×3時間×月2回=9600円(1箇所1ヶ月) 4箇所での展開を目標として11月～3月の5ヶ月 9800円×4箇所×5ヶ月
		[小計]	196,000	
	報償費	布ぞうり講習会 講師料	40,000	10000円(日当)×4 55,000円/月×4ヶ月(6月～9月)
		広報スタッフ 報酬	220,000	
		[小計]	260,000	
	交通費			
		[小計]	0	
	需用費	布ぞうり講習会 材料費	80,000	キット用材料費2000円/足×10人×4回 1000円/足×10足×25人(技術が上がり、上手になれば、布ぞうりを販売して材料品を回収することができますが、そのレベルに達するまで10足程度編んで、練習する必要があります。練習用の布代を育成経費として計上させていただきます)
		練習用布ぞうり材料費(編み手育成費)	250,000	
		チラシ印刷費	6,600	
		[小計]	336,600	
	役務費	Instagram広告費	60,000	20000円×3ヶ月(8月～10月) 110×80通
		団体向け資料 送料	8,800	
		[小計]	68,800	

費目	内容	金額(円)	積算根拠(品目・単価・数量等)	
委託料	チラシデザイン費	55,000	チラシデザイン一式	
	[小計]	55,000		
使用料・賃借料	講習会会場費	6,000	500円/h×3時間×4回	
	勉強会会場費	60,000	500円/h×3時間×月2回=3000円(1箇所1ヶ月) 4箇所での展開を目標として11月～3月の5ヶ月 3000円×4箇所×5ヶ月＝	
	[小計]	66,000		
その他				
	[小計]	0		
【補助対象経費 計】		982,400	※事業計画書「補助金目標額」と同額	
費目	内容	金額(円)	内訳(積算根拠)	
補助対象外経費	広報費	キックオフイベント	30,000	会場費、飲食代
	広報費	中間報告イベント	30,000	会場費、飲食代
	広報費	事業報告会&交流会	30,000	会場費、飲食代
【補助対象外経費 計】		90,000		
【支出】合計		1,072,400	※事業計画書「総事業費」、【収入】「合計」と同額	

☆必要に応じて、行を増やして作成してください。



団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

添付資料 3 6 実施体制

団体の概要

設立年月日 (活動開始)	2012 年 11 月 7 日
法人番号 (該当団体の み)	9010905002577
団体の設立目的	東日本大震災の被災地におけるコミュニティ作り、生きがい作り、経済的支援がきっかけで 2011 年夏に活動スタート。2012 年 11 月に法人化。その後、これらの問題は被災地だけのものではないと考え、2017 年より首都圏でも活動を開始。 多くの方からご支援をいただいて育ってきた事業なので、今後はそれを社会に還元したいと考え、様々な事情で働きに出られない方に「自宅にいながらマイペースでノルマなく取り組めるお仕事」として取り組んでいただいています。
主な活動分野	障がい者支援、困窮者支援、ひきこもり支援、ケアラーの支援、復興支援、アップサイクル事業
社員数・会員数 (うち世田谷区 在住)	ふっくら布ぞうりの会 会員 (編み手) 38 人 (うち世田谷区在住 6 人)
会費	無 ・ 有 (年額・月額 2400 円)
主な活動地域	世田谷、亀戸 宮城県石巻市、南三陸町、岩手県陸前高田市、長野県須坂市
主な活動実績	・現在、世田谷には 12 名の編み手がありますが、そのうち 3 名がぶらっとホーム世田谷からの参加者。また 5 名が“介護を必要とする家族”がいる編み手です。 ・令和 6 年 6 月：能登支援の布ぞうりを作り寄付をあつめる。15 万円を災害 NGO 結に寄付。その後、石巻の編み手が輪島市で布ぞうり講習会を実施して能登で被災したみなさんと交流。北國新聞、北陸中日新聞で取材。

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

	<p>・令和 7 年 3 月：テレビ朝日「しあわせのたね。」で ふっくら布ぞうりの会の活動を紹介。</p> <p>https://youtu.be/NSUmERMjvPw?si=7lyj9dFz9_ixTD3y</p> <p>・EC サイト「ふっくら布ぞうり shop」 楽天市場「ふっくら布ぞうりのお店 Wallys」 で、ふっくら布ぞうりを販売しています。</p>	 																
<p>運営状況（直 近 3 年間）</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年度</th> <th>年度</th> <th>2024 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収入</td> <td>12,432,980 円</td> <td>13,803,320 円</td> <td>12,855,327 円</td> </tr> <tr> <td>総支出</td> <td>14,616,204 円</td> <td>13,878,849 円</td> <td>15,777,768 円</td> </tr> <tr> <td>損 益</td> <td>-2,183,264 円</td> <td>-75,529 円</td> <td>-2,992,441 円</td> </tr> </tbody> </table>		年度	年度	2024 年度	総収入	12,432,980 円	13,803,320 円	12,855,327 円	総支出	14,616,204 円	13,878,849 円	15,777,768 円	損 益	-2,183,264 円	-75,529 円	-2,992,441 円	
	年度	年度	2024 年度															
総収入	12,432,980 円	13,803,320 円	12,855,327 円															
総支出	14,616,204 円	13,878,849 円	15,777,768 円															
損 益	-2,183,264 円	-75,529 円	-2,992,441 円															
<p>過去のクラウ ドファンディ ング活用実績</p>	<p>○ 無 ・ 有（サイト名： _____、令和 ____ 年 ____ 月～ ____ 月実 施、 達成額 _____ 円／目標額 _____ 円）</p>																	
<p>当年度の活動 予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 昨年 BtoB サイトを立ち上げ、整体師や鍼灸師、スポーツトレーナーなど足指から健康を目指す先生方がふっくら布ぞうりを注文できる体制が整いました。 2026 年度は編み手さんたちが作った布ぞうりが「健康にもよく、支援にもなる」商品として多くの方に手に取っていただけるよう情報発信していきます。 ● 長野県須坂市で就労継続支援 B 型作業所「green BASIS」との連携が決定しており、地域性を活かした支援とオリジナル商品を企画していきます。 ● アップサイクル事業に重点的に取り組みます。廃棄されてしまう新品の布をご提供いただいて布ぞうりを作り、新しい価値を生み出します。 																	
<p>事業実現のた めの体制 （人材、連携・ 協働関係等）</p>	<p>・ぷらっとホーム世田谷（人材紹介） ・居場所カフェ コモリナ（人材紹介、勉強会実施） ・NPO 法人ウッドペッカーの森（布ぞうりキットの一部の製作を委託） 他団体へも 今後連携すべく交渉していきます。</p>																	

団体名	一般社団法人あゆみ
-----	-----------

	<ul style="list-style-type: none">・ 障害者支援情報センター 進藤義夫：就労継続支援 B 型作業所の紹介・ 前田奈那：医療的ケア児の母親。特別支援学校の保護者のネットワーク活用・ 松原朋子：外部広報スタッフ
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和8年度 世田谷区市民活動支援補助金(せたチャレ!) 質問書兼回答書

※提案書及び見積書の審査にあたり、以下の項目について質問します。

※回答は、**令和8年5月14日(木)午後5時まで**に、電子メールに添付しせたチャレ!事務局あてにご提出ください。

●提出年月日:2026年5月11日

●団体名:一般社団法人あゆみ

NO	団体名	質問箇所	質問件名	質問内容	団体回答
1	一般社団法人あゆみ	事業収支計画書 【支出】報償費	講習会の講師について	報償費は、外部から招集する講師等に対する謝礼が該当し、団体構成員への支払いは補助対象外となります。 「講師」は、団体外部の方という認識でよろしいでしょうか。	講師は、ふっくら布ぞうりの編み手がつとめます。編み手は一般社団法人あゆみの社員ではありませんので、団体外部の人です。
2	一般社団法人あゆみ	事業収支計画書 【支出】報償費	広報スタッフについて	報償費は、外部から招集する講師等に対する謝礼が該当し、団体構成員への支払いは補助対象外となります。 「広報スタッフ」は、団体外部の方という認識でよろしいでしょうか。 また、月額55,000円について、1か月に想定される稼働時間・日数、人数等の内訳を教えてください。	「広報スタッフ」は外部の方で、人数は一人です。(松原朋子さん) 稼働時間は1ヶ月10時間。2時間×5回を想定。 組織基盤の見直し、ブランディング・マーケティング・ファンドレイジング計画について、アドバイスをもらい、再構築していきます。